



タペノワ・グルデン
(高校魅力化担当)

地域おこし協力隊のグルデンです。

令和3年度は、皆野高校の魅力化をはじめ、文化体験や情報発信に取り組みました。

◆皆野高校での取り組み

皆野高校は商業高校であるため、町のブランド化につながる商品開発や販売を行なってきました。これまでは皆野高校生がイノシカバーガー、鹿皮や鹿角を使った手作りキーホルダーなどの商品を考えて、地域のお店やイベントで販売しています。

現在、地元産品を使ったみそポテトフッキー作りに取り組んでいます。そこで、地域おこし協力隊員が生徒たちにアドバイスをしたり、一緒にフッキーを作ってみたり、地域で販売でき

るように町のお店と話したりして、今後の販売につながるサポートを行いました。
また、校内行事にも参加しました。スポーツ大会ではバドミントン、ドッジボール、初めてのポッチャをやりました。皆野高校で活動することで生徒たちと楽しい時間を過ごせて、仲良くなれました。良い思い出になりました。



スポーツ大会の様子

◆町の文化を体験

地域の皆さんと一緒に、剣道と太鼓の練習に参加しました。剣道では、礼儀や良く使われる打ち方などの動作を学びました。剣道が盛んな皆野町で、実際に剣道着を着て竹刀で練習することができ、私にとっても印象的でした。剣道をやって

いる生徒たちはみんなとても上手で、かっこよかったです。

太鼓は、秩父音頭まつりや夏



剣道にチャレンジ！

祭りなどで使われる伝統的な楽器で、体験を通して町の文化を理解する機会となりました。太鼓を叩き始めると時間が本当にあっという間で、とても楽しいです。
剣道や太鼓の練習に参加してみて、まだまだ分からないことや難しい部分がありますが、日本文化を体験できて本当に嬉しいです。文化体験だけではなく、町民の皆さんとのつながりも深めることができました。町の国際交流推進、異文化コミュニケーション向上につながる機会となったと思います。

◆町の魅力発信

町の情報発信も行なってきました。テレビ埼玉の番組では、皆野町での活動やカザフスタンの紹介やインタビューを受けて、Machon 稲穂山や新井武平商店の紹介をしました。また、新井武平商店で生放送にも参加して、麦味噌、味噌汁づくりを行い、町の特産品をPRしました。

他にも、ちちぶエフエムの生出演、秩父おもてなしTVのマレットゴルフ場での撮影、サテライトオフィスでの撮影でモデルとして参加・協力しました。様々な形で、町の魅力を発信できたのではないかと考えています。このような活動に参加する貴重な機会があり、町の活性化やPRにつながり、自分にとっても良い経験になりました。



カザフの文化に興味津々



TVやラジオで町をPR！

